



SOIKEN

株式会社 総医研ホールディングス

BUSINESS REPORT

第27期 報告書

2020年7月1日から2021年6月30日まで



代表取締役社長

石神 賢太郎

当期(2021年6月期)の業績について ご説明ください。

当社グループの業績は、前期(2020年6月期)まで10期連続で増収が続いておりましたが、当期の連結売上高は前期比で4.0%の減収となりました。また、利益の面でも、前期まで過去最高益を更新してまいりましたが、当期には減益に転じました。

この要因は、これまで当社グループの業績拡大を牽引してまいりました化粧品事業の中国市場向け商品の販売が、売上の大部分を占める「モイストクリームマスクPro.」の販売の鈍化等により減少したためです。また、健康補助食品事業、機能性素材開発事業、ヘルスケアサポート事業については、それぞれ順調な事業運営を行うことができ、増収および増益となりましたが、評価試験事業および医薬臨床研究支援事業については、コロナ禍が受注活動に影響していることもあり、減収および減益となりました。

なお、当期の配当につきましては、業績は過去最高となった前期

略歴

1996年 4月	(株)日本エル・シー・エー入社
2005年 6月	当社入社 総務部
2007年11月	日本予防医薬(株) 取締役就任
2009年 9月	日本予防医薬(株) 代表取締役社長就任(現任)
2015年 9月	当社取締役就任
2018年 1月	当社代表取締役社長就任(現任)

との比較では減収および減益となりましたが、大きな落ち込みではなく前々期(2019年6月期)の業績は上回ったこと等から、前期の水準を維持することといたしました。

次期の見通しはいかがでしょうか。

化粧品事業において、中国市場向けの主力商品である「モイストクリームマスクPro.」の勢いが鈍っており、今後、マーケティング戦略の見直しや新商品の投入等により立て直しを図ってまいります。売上を大部分を占める「モイストクリームマスクPro.」の販売見通しから、次期の同事業の業績は、当期比で減収および減益となる見込みです。

一方、健康補助食品事業においては、当期の広告宣伝活動の成果により定期購入顧客が増加していることや、次期も需要期である夏場を中心として積極的な広告宣伝活動を行うこと等から、増収および増益となる見込みです。また、機能性素材開発事業においては、売上高は当期比で横ばい程度となる見通しですが、ラクトフェリンの新規効能の臨床試験費用等の研究開発費の増加により減益となる見込みです。

現状においては、連結業績に占める化粧品事業の割合が、売上高、利益ともに大きく、次期の連結業績については、当期比で減収および減益となる見込みです。ただし、配当予想につきましては、安定配当と株主様に積極的に利益還元を図る観点から、当期と同額としております。

株主の皆様へメッセージをお願いします。

当社グループの業績は、化粧品事業の中国市場向け商品の販売拡大が牽引し、前期まで10期連続で増収となっておりましたが、当期には減収となり、次期も減収を見込んでおります。減収の直接的な原因は、「モイストクリームマスクPro.」の販売が鈍化していることですが、一つの商品の売上に大きく依存していること自体が根本的な問題であると考えております。今後、化粧品事業においては、マーケティング戦略の見直し等により「モイストクリームマスクPro.」の販売の挺入れを行うとともに、新商品の投入や販路の多様化等を行い、安定的な業績の拡大を図ってまいります。また、その他の事業についても、それぞれ業績の拡大に向けた施策に取り組み、化粧品事業の中国市場向け商品の販売に依存しない収益構造の実現を目指してまいります。

配当につきましては、2017年6月期に10期ぶりに復配して以降、前期まで3期連続で増配を行いましたが、当期は配当を据え置くこととしており、次期も同額を予想しております。株主様のご期待に応えることができず、誠に心苦しく存じており、今後、早期に業績を成長軌道に戻すことができるよう、私が先頭に立って必要な施策を推進するとともに、株主様への利益還元にも積極的に取り組む所存でありますので、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ブランドリニューアル「Bb lab.」誕生



水溶性プラセンタ
エキス原液



クリアオイル
クレンジング



モイストスキン
ウォッシングフォーム

**Bb
lab.**



プラセンテン



プラセン
エストラックスクリーム

化粧品事業を行う㈱ビービーラボラトリーズは、2021年5月、「水溶性プラセンタエキス原液」をはじめとするプラセンタエキスを配合した主力商品について、新ブランド「Bb lab.」(ビービーラボ)としてデザインも一新してリニューアル発売しました。

ビービーラボラトリーズは、創業以来、生命を育むプラセンタ(胎盤)が持つ無限の可能性に着目し、プラセンタエキスを原液のまま美容に用いる「原液美容」を提唱してまいりました。この「原液美容」には、プラセンタの有益成分を壊

さずに胎盤から抽出すること、さらにはそのプラセンタエキスを高品質のまま肌に届けることが重要になります。

「Bb lab.」(ビービーラボ)は、プラセンタの持つ生命力を極限まで肌に届けるための考え方を「バイオ発想」と定義し、プラセンタの有益成分を壊さず高濃度に抽出する独自の抽出技術、製造工程における徹底した品質管理等、ビービーラボラトリーズの技術的な強みにより焦点を当てた新たなコンセプトに基づくブランドです。

「水溶化還元型コエンザイムQ10」、 「マルチビタミン&ミネラル」をリニューアル

健康補助食品事業を行う日本予防医薬(株)は、2021年4月、「水溶化還元型コエンザイムQ10」および「マルチビタミン&ミネラル」をリニューアルして発売しました。

「水溶化還元型コエンザイムQ10」は、錠剤の一粒あたりの配合量は変わらず、大きさを約19%小粒化し、飲みやすくなりました。また、錠剤のコーティングを見直し還元型の酸化を防ぐ改良を行ったことで、

個包装が無くなり量を調整しやすくなりました。

「マルチビタミン&ミネラル」は、夜間の視力維持を助けるビタミンAを新たに配合し、栄養素が21種類になりました。また、免疫力を正常に保つ働きが注目を集めるビタミンDを大幅に増量するとともに、亜鉛と葉酸を増量し、人体に必要なビタミンミネラルを贅沢にバランス良く配合しました。



水溶化還元型コエンザイムQ10



マルチビタミン & ミネラル



グループ・セグメント概況

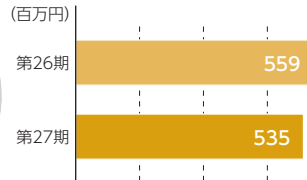
科学的根拠

“エビデンス”で暮らし、医療に貢献

当社グループは、大学発のバイオマーカー技術に基づく「エビデンス」の構築および活用
に強みを有しており、国民の健康の維持および増進ならびに医療資源の効率的活用等に資
する様々なサービスや商品を開発し、提供しています。



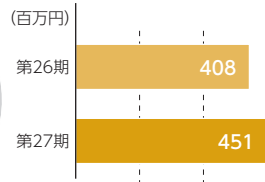
生体評価 システム 事業



売上高 **535**百万円(前期比4.2%減)

受注案件の処理が順調に進み、売上高は前期比で横ばい程度となりましたが、評価試験事業、医薬臨床研究支援事業ともに売上原価率が悪化したこと等から減益となりました。

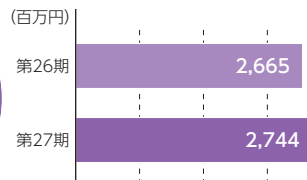
ヘルスケア サポート 事業



売上高 **451**百万円(前期比10.5%増)

機能性素材開発事業とのコラボによるラクトフェリンを使用した特定保健指導サービスによる被指導者の増加や契約健康保険組合の増加等により、前期比で増収および増益となりました。

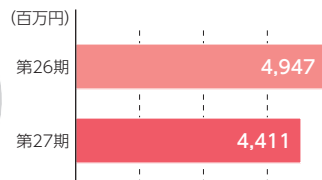
健康補助 食品事業



売上高 **2,744**百万円(前期比3.0%増)

広告効果の改善等により定期購入顧客が順調に増加し、主力商品である「イミダペプチド」の販売が拡大傾向で推移したこと等から、前期比で増収および増益となりました。

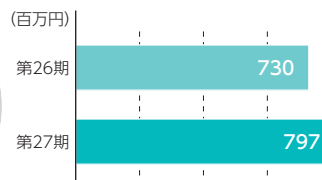
化粧品 事業



売上高 **4,411**百万円(前期比10.8%減)

「モイストクリームマスクPro.」を中心とする中国市場向け商品の販売が、特に第3四半期会計期間以降に低調に推移したこと等から、前期比で減収および減益となりました。

機能性素材 開発事業



売上高 **797**百万円(前期比9.2%増)

ラクトフェリン原料の販売が価格の上昇や数量の増加により拡大したこと等から、前期比で増収および増益となりました。

財務ハイライト

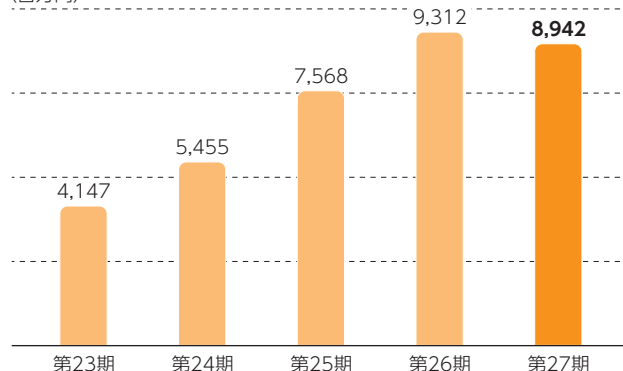
売上高

89億42百万円

経常利益

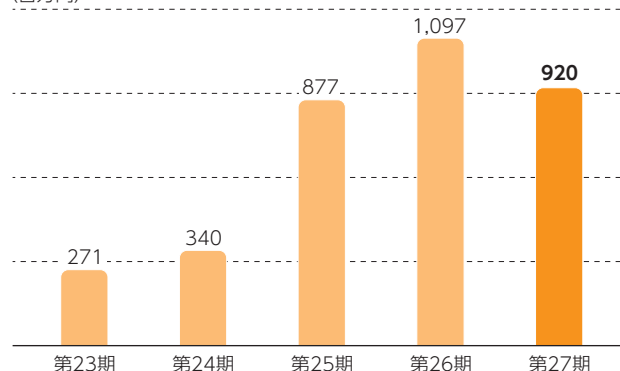
9億20百万円

(百万円)



化粧品事業において、「モイストクリームマスクPro.」を中心とする中国市場向け商品の販売が第3四半期会計期間以降に低調に推移し、同事業が減収となったことを主因として、連結売上高は前期比で4.0%減少しました。

(百万円)



健康補助食品事業および機能性素材開発事業は増収により前期比で増益となりましたが、化粧品事業が減収により大幅な減益となったことを主因として、連結経常利益は前期比で16.2%減少しました。

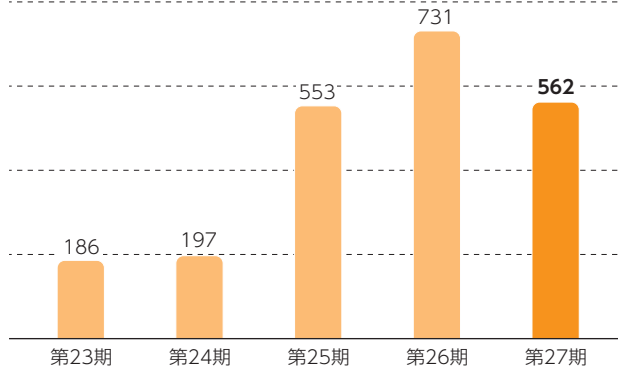
○キャッシュ・フロー指標

	第25期	第26期	第27期
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	469,427	829,558	△107,441
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△288,816	692,970	△24,850
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△51,925	△102,626	△131,246
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	3,101,097	4,513,347	4,255,805

親会社株主に帰属する当期純利益

5億62百万円

(百万円)



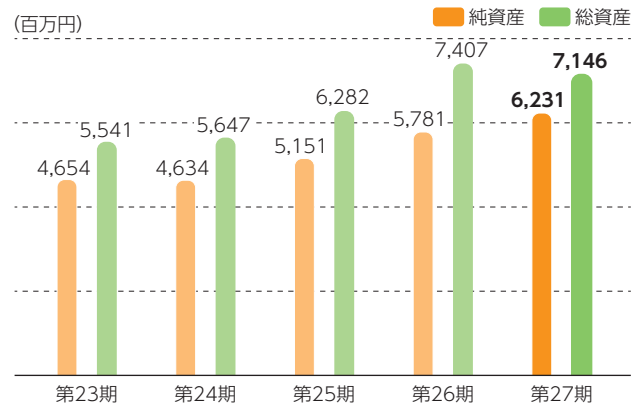
連結経常利益と同様の要因に加え、特別損失として減損損失を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比で23.2%減少しました。

純資産・総資産

純資産 62億31百万円

総資産 71億46百万円

(百万円)



総資産は、受取手形及び売掛金ならびに現金及び預金が減少したこと等から、前期末比で260百万円減少しました。純資産は、配当金の支払が減少要因となったものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により前期末比で449百万円増加しました。

○1株当たり指標ほか

	第23期	第24期	第25期	第26期	第27期
1株当たり当期純利益 (円)	7.13	7.57	21.16	27.97	21.49
1株当たり純資産 (円)	166.98	171.84	190.87	214.39	230.88
自己資本比率 (%)	78.8	79.6	79.5	75.7	84.5

「Pro.シリーズ」から 「PHモイストウォッシングフォーム」を新発売

化粧品事業を行う㈱ビービーラボラトリーズは、2021年2月、「Pro.シリーズ」の新商品として、環境ダメージ(乾燥、紫外線、大気汚染物質、ブルーライト等)から肌を守るスキンケアライン「Pro. HOME」の洗顔料「PHモイストウォッシングフォーム」を新発売しました。

「Pro.シリーズ」は、もともとプロのエステティシヤンの声に応じて開発したエステサロン等の業務用の商品であります。ご家庭でも簡単にプロの処方の効果を実感いただけることが評価されて人気を集めており、ビービーラボラトリーズの業績を牽引する中国市場向け商品の主力シリーズとなっています。

「PHモイストウォッシングフォーム」は、ビービーラボラトリーズの主力成分であるプラセンタエキス(P)とヒアルロン酸(H)のほか、天然由来のピーリング成分であるAHA(アルファヒドロキシ酸)、環境ダメージから肌を守る植物由来の各種保湿成分を配合しています。



会社概要

商号	株式会社総医研ホールディングス (英文社名: Soiken Holdings Inc.)
本社	〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号 千里ライフサイエンスセンター13階
設立	1994年7月26日
資本金	1,836百万円 (2021年6月30日現在)

株式の状況 (2021年6月30日現在)

発行可能株式総数	86,396,800株
発行済株式の総数	26,158,200株
株主数	18,640名

大株主の状況 (2021年6月30日現在)

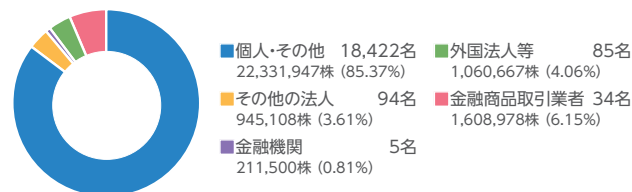
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
梶本 修身	4,426,800	16.9
梶本 智子	2,798,000	10.6
(株)GMS	702,100	2.6
ミストロ真理	332,000	1.2
岩本さゆり	332,000	1.2
USAA MUTUAL FUNDS TRUST-USAA INTERNATIONAL FUND	325,900	1.2
松井証券(株)	301,700	1.1
野村證券(株)	296,450	1.1
J.P.MORGAN SECURITIES PLC FOR AND ON BEHALF OF ITS CLIENTS JPMSP RE CLIENT ASSETS-SETT ACCT	258,600	0.9
SMBCE日興証券(株)	186,200	0.7

役員一覧 (2021年9月28日現在)

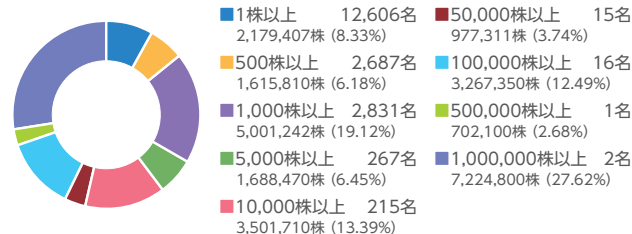
代表取締役社長	石 神 賢太郎
取締役	梶 本 修身
取締役	田 部 修
取締役	杉 野 友 啓
取締役	角 田 真佐夫
取締役	中 島 正 和
監査役	林 一 弘 (常勤)
監査役	市 田 直 志
監査役	古 谷 礼 理

株式分布状況 (2021年6月30日現在)

○所有者別



○所有株式数別



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで	郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
定時株主総会	9月中	住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関にお申出ください。
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年 6月30日 中間配当 毎年12月31日		
公告掲載方法	電子公告 (公告掲載URL http://www.soiken.com/)		
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		

株主優待のご案内

当社では、株主様からの日頃のご支援に感謝するとともに、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ること、および当社グループの事業へのご理解を賜ることを目的として、株主優待制度を実施しております。

年1回(9月末頃)、毎年6月30日の株主名簿に記載または記録された株主様を対象として、株式会社ビービーラボラトリーズのお買物優待券および日本予防医薬株式会社のお買物優待券を贈呈いたします。

(株)ビービーラボラトリーズのお買物優待券		
優待内容	ご所有株式数 100株以上499株以下	20%割引券 1枚
	ご所有株式数 500株以上	40%割引券 1枚
ご利用申込期限	毎年12月31日まで	
ご利用対象商品	原則として全商品 ^{*1}	
ご利用上限金額	ご所有株式数 100株以上499株以下	お買物合計金額 22,000円 ^{*2} まで
	ご所有株式数 500株以上	お買物合計金額 33,000円 ^{*2} まで

- (ご注意事項)
- *1 雑貨やキャンペーン商品等、一部の商品は割引対象外となります。
 - *2 ご利用上限金額は、割引適用前のお買物合計金額を基準として適用します。
 - *3 お買物優待券は専用のお申込ハガキを兼ねたものとなっており、当該ハガキ以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みは、お受け付けできません。
 - *4 代金のお支払方法はクレジットカードまたは代金引換のみとなります。
 - *5 商品の送料およびハガキの郵送料は当社側が負担いたします。

日本予防医薬(株)のお買物優待券		
ご所有株式数100株以上の株主様を対象として、お買物優待券を贈呈いたします。		
(ご優待価格の例)		
イミダペプチド・同うめ風味・同ヨーグルト風味各30本入	定価	1個 7,500円(税込)を 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドQ10 30本入	定価	1個 9,450円(税込)を 株主優待価格 1個 7,560円(税込)
イミダペプチドソフトカプセル 90粒入	定価	1個 6,645円(税込)を 株主優待価格 1個 5,316円(税込)
イミダペプチドプレミアム 90粒入	定価	1個 9,450円(税込)を 株主優待価格 1個 7,560円(税込)

- (ご注意事項)
- *1 お買物優待券は専用の申込書を兼ねた形となっており、当該申込書の郵送以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みはお受け付けできません。
 - *2 お申込みは各商品につき6個までとなります。
 - *3 送料は、ご購入合計金額15,000円(税込)以上無料、同金額未満全国一律480円(税込)となります。



株式会社 総医研ホールディングス
<http://www.soiken.com/>

